

CVスプレー工法

福島県の農業用水路・管路説明会に出展

福島県土地改良事業団体連合会は18年7月6日午後1時30分より、福島市の同連合会会議室と駐車場で、「コンクリート水路・管路に係る補修工法研修会」を開催しました。研修会の目的は、老朽化が進行する農業用施設の水路・管路の長寿命化対策です。土地改良事業で造成敷設した農業用水利施設は経年変化により増えています。関係者は、この老朽化が進む水路管路の延命・長寿命化対策として、現在開発されている、コンクリート5工法について説明を受けた後、デモンストレーションを見学しました。

参加者は東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所・福島県・市町村・土地改良区・福島県土地改良事業団体連合会と福島県下の農水路関係者115名が参加しました。BN本部は、SQS工法協会を代表して、「SQS工法によるコンクリート水路・管路の長寿命化への提案」というテーマを掲げ、超速硬化ポリウレタン樹脂の特徴が、老朽化するコンクリート水路の補修・改修材料として優れた適正を有していることをスライドを交え説明しました。各社説明終了後、会場を駐車場に移し各社のデモンストレーションを見学しました。BN本部は東北ブロック会有志の協力により、テクトマシオンを持ち込み、ヒューム管(Φ1350mm)とコンクリート製U字溝にCVスプレー工法で吹付ける実演を行いました。超速硬化ポリウレタンの瞬間硬化の特徴、水密性の高さ、粗度係数の改善の様子を実際に確認していただきました。



福島県内全域から農水路関係者が一堂に会して説明会は盛り上がる

参加5工法（特徴）

- ① シームレス工法（光硬化工法）
- ② マグロック工法（ゴムリング・金属スリーブ止水工法）
- ③ SQS工法（超速硬化樹脂塗膜で、水密性確保と粗度係数改善）
- ④ エコTMS・管入替工法（非開削の改築推進工法）
- ⑤ バックス工法（バックス更正管のみで必要強度が得られる）



参加者は、各工法の展示を熱心に視察。SQS工法の実演は、柵、テラのご協力により実施しました。参加者は硬化の早さ、塗膜の厚さと柔軟性に直接触れ、CVスプレーの性能に注目しました。

CVスプレー(SQS工法)

担当SV

堀江 一志